

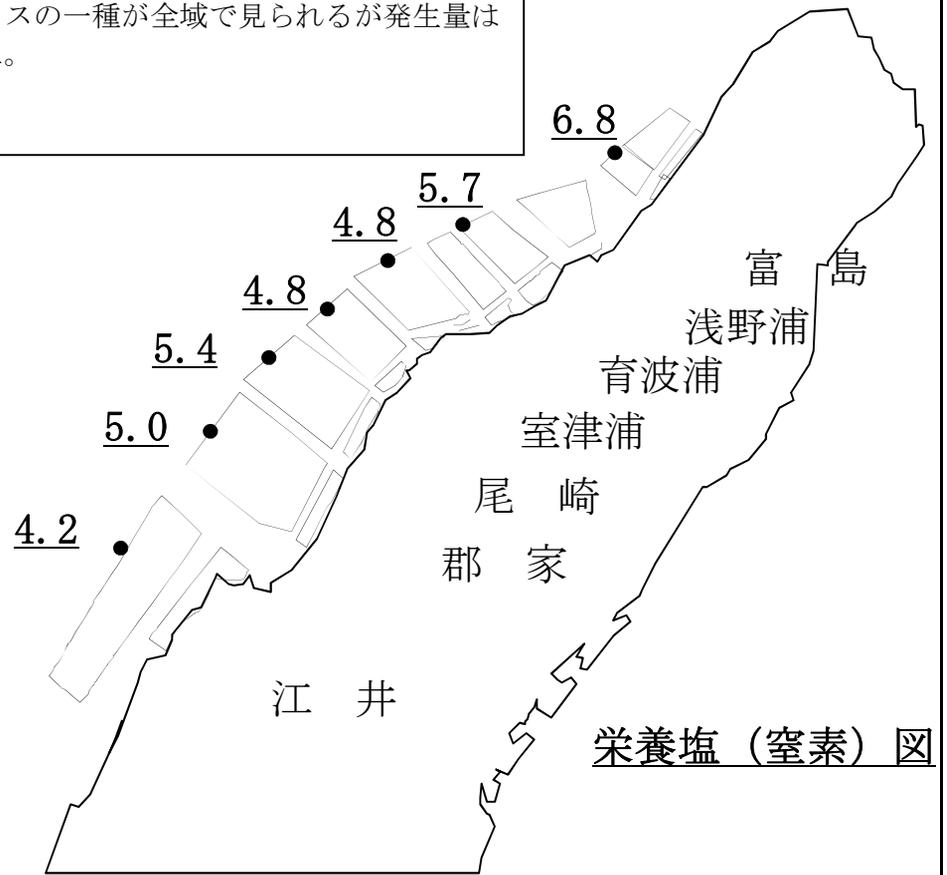
兵庫県のみ漁場環境情報 (北淡・一宮海域 9 号)

平成30年1月15日発行
 兵庫のみ研究所

寒気の南下に伴う季節風がしばらく続いた後の調査でした。この海域全般に珪藻の発生量は少なく、窒素は4~6 $\mu\text{g at / L}$ 台となっており、概ね平年より高い値で推移しています。

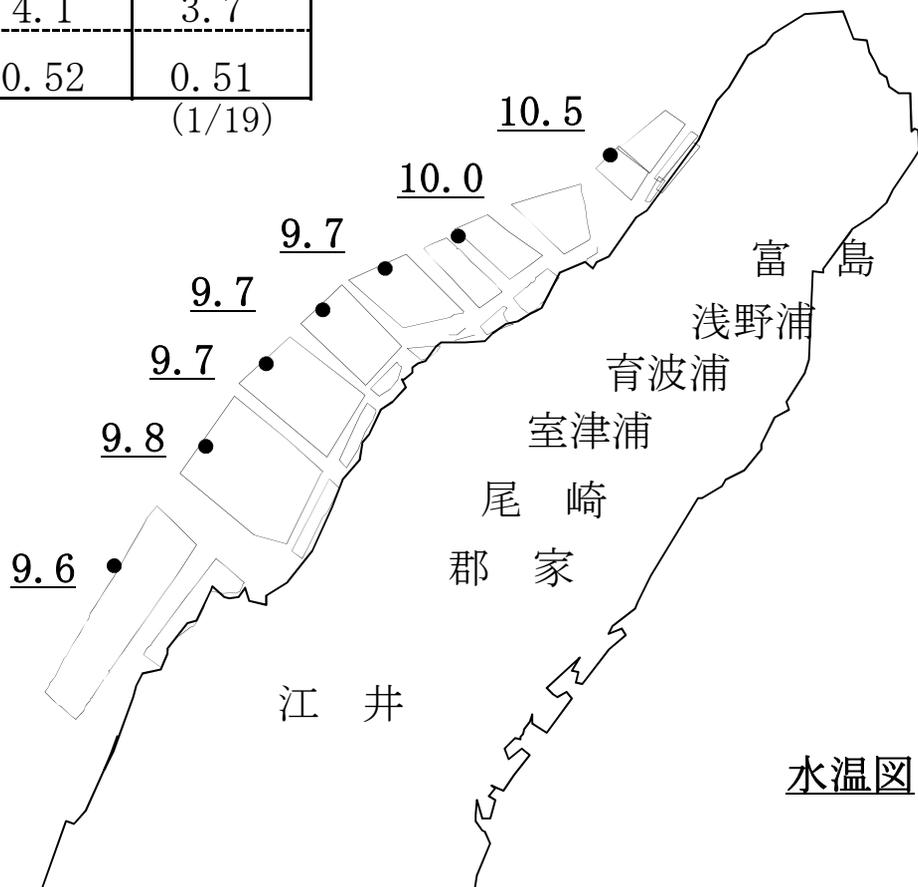
(水温) 9.6~10.5°Cで漁場平均9.9°C。平年より約1.0°C低い。
 (珪藻) 上げ潮時ということもあり、窒素は水温の高かった野島漁場で6 $\mu\text{g at / L}$ の値を示し、それ以南の漁場で4~5 $\mu\text{g at / L}$ であった。珪藻についても前回 (1/4) 調査同様に、肉眼視 (淡黄色の綿埃状) できるキートセロスの一種が全域で見られるが発生量は少なく、それ以外の珪藻はほとんど確認されなかった。

調査日 : 1月15日
 潮 : 上げ潮
 調査時間 : 8:22~9:04



栄養塩 (窒素) 図

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.3	9.9	11.0	11.4
窒素	5.5	5.2	4.1	3.7
リン	0.54 (1/4)	0.54	0.52	0.51 (1/19)



水温図